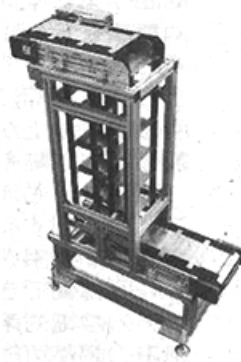


NKE

立体搬送コンベアモジュール 小型ワークの水平立体搬送に



パーツハンドリング機器や搬送機器など多様な製品を手掛けるNKE(京都市伏見区、075・924・0653)は、高低差のある搬送ラインをコンベア1台で連続搬送が可能な『立体搬送コンベアモジュール』を開発した。1駆動で水

平・上・下・水平の搬送ができ、下から上、上から下などの搬送方向にも対応、小物ワークの搬送に最適で、顧客ニーズに応じてカスタマイズも可能だ。

昨今、人手不足などで工程間搬送の自動化・省人化が急務となっている

る。そこで開発した立体搬送コンベアモジュールは、重量3kg以下の小物ワークに特化。高低差のある搬送ラインをつなげ、コンベア1台で連続搬送を可能にする。垂直スラットコンベア方式でワークを水平に維持したまま搬送し、乗り入れ・乗り出しの水平部分でのアキュムレートも可能だ。

また、ワーク形状に合わせスラットの幅や長さの変更、レイアウトに合わせた長さ、高さの変更に対応し、顧客ニーズに応じたカスタマイズ、装置への組み込みもできる。同社担当者は「多くの垂直搬送製品は大型ワークが対象。当社は小物に特化しており、1つのモーターで軸を駆動させ

るなど省エネに取り組んでいる。強みのカスタマイズ性を活かし、ユーザの効率的な搬送ラインの構築に貢献したい」と語った。

主な仕様は、対象ワークの幅・長さは約100〜250mm、高さは約40

mmまで、重量3kg以下。

コンベア仕様は、上・下ストローク2000mm以下、コンベア全長3000mm以下(水平+上下水平の合計)、総搬送重量は40kg以下、搬送速度は120mm/秒となっている。